『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日　時：平成２９年５月２５日（木）

９：４０～１１：３０

場　所：出雲市立湖陵小学校少人数教室

対　象：６年生　児童５５名

指導者：埋蔵文化財調査センター　２名

先生２名（湖陵小学校）

1. 主題（主題名）

昔の人びとの生活を体験しよう～勾玉作りに挑戦しよう～

２．ねらい

　　○勾玉作りを体験することで、古代の人びとの生活の様子や物作りの技術について知る。

　　○古代人の作った土器について知り、文化財に関する興味や関心を高める。。

３．展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動 | 指導者の支援・配慮事項 |
| 9:40～9:45  （5分）  9:45～10:05  （20分）  10:05～10:20  （15分）  10:20-10:30  （10分）  10:30～11:20  　　（50分）  11:20～11:30  　　（10分） | 1．学習の見通しを持つ  　○ねらいと学習内容  　○講師の紹介  2．古代人の作った土器の鑑賞と説明    3．勾玉について  【休憩】  4．勾玉作り  　○道具の説明  　○作業手順の説明  　○作業  　○片付け  5．まとめ  　○感想発表 | ・学級担任が進行する  ・講師が進行する  ・遺物を用いて説明する  ・講師が進行する  ・勾玉がどのようなものか知る  ・学級担任が指示する  ・体育館横、渡り廊下周辺に分かれて作業する  ・作業は、8または12班に分かれる  ・安全面に十分注意する  ・児童に感想発表をさせる |

４．準備物等

　　（学　校）・ビニールシート・軍手

（博物館）・勾玉セット　・説明資料